

Space Japan Milestone

JCSAT-2A打ち上げ成功

JSAT 株式会社

2002年3月29日(日本時間)、東経154度で運用していたJCSAT-2の後継機となるJCSAT-2Aが南米仏領ギアナから打ち上げられ、5月10日より運用が開始されました。

これまでJCSAT-2をご利用いただいていたお客様の新衛星への移行も滞りなく完了し、国際通信サービスも拡大しました。

JCSAT-2Aはその仕様とカバーエリアからみてもJSATの衛星通信サービス拡充において重要な衛星として位置づけられています。JCSAT-2Aに搭載しているKuバンドのトランスポンダは、JCSAT-2に比べ帯域幅も広く高出力で、より高品質な映像の伝送等の要望にお応えします。

国際通信サービス向けに新たにCバンドのトランスポンダを16本搭載しており、JCSAT-3のサービスエリアであるアジア、ハワイ地域に、ニュージーランドを含むオセアニア全域が加わり、カバーエリアも広がりました。更に地上設備では、オアフ島カポレイ地区(ハワイ)に、JCSAT-2Aと米国の衛星および光ファイバーと接続する地球局を新たに設置し、同じくオアフ島で引き続き運用しているサンセットビーチ地球局とともに、急増している北米-アジア・オセアニア回線の需要に迅速に対応できる体制が整いました。

打ち上げ前より行っているJCSAT-2Aのマーケティング活動も功を奏し、2002年1月に開催された環太平洋諸国の情報通信事業者を対象とした展示会”PTC 2002”では、既存のお客様および米国、アジア・オセアニア地域の企業からの引き合いも多く、JSATの新しい国際衛星として活躍が期待されています。



5月9日、米国のボーイング・サテライト・システムズ社より衛星の引き渡し完了した



JCSAT-2Aは2002年3月29日に打ち上げられた



衛星の打ち上げ前にスペースセンターで打ち上げに関するブリーフィングを受ける



JCSAT-2AのKuバンド(赤)は日本全国、そしてCバンド(黄色)はアジア、オセアニア、ハワイをカバーする